

歯科口腔外科学

著書

- 1) 吉村安郎: 26. 歯科・口腔外科疾患 味覚障害(神経障害を除く). 今日の治療指針 2006年版(Volume 48) p.1103, 医学書院, 東京, 2006

学術論文

- 1) Koichi Mishima, Yoshiki Nariai and Yasuro Yoshimura: Etodolac, a selective cyclo-oxygenase-2 inhibitor, enhances carboplatin-induced apoptosis of human tongue carcinoma cells by down-regulation of FAP-1 expression. *Oral Oncology* 41(1): 77-81, 2005
- 2) Seiji Obara, Kazumi Yamamoto, Nao Hosogai, Yasuro Yoshimura: Evaluation of TS-1 based treatment and expression of thymidylate synthase and dihydropyrimidine dehydrogenase on oral squamous cell carcinoma. *Oral Oncology* 41(3): 276-282, 2005
- 3) 尾原清司, 成相義樹, 多田三恵, 榎本康治, 吉村安郎: 島根大学医学部歯科口腔外科におけるインプラント治療について—上顎洞底挙上術—. *島根歯科* 581: 28-31, 2005
- 4) Yasuro Yoshimura, Yoshiki Nariai, Seiji Obara, Koichi Mishima, Hitoshi Yoshimura, Riruke Maruyama: Development or existence of non-metastatic lymph nodes in the previously operated neck: a good prognostic sign for oromaxillary squamous cell carcinoma? *Oral Oncology* 41(4): 404-415, 2005
- 5) 小川淳司, 川上哲司, 藤田宏人, 井上智裕, 前田雅彦, 森杉敏明, 吉村安郎, 桐田忠昭: 顎関節内障における上関節腔の鏡視所見と関節腔洗浄療法の効果の関連について. *日本顎関節学会雑誌* 17(1): 1-6, 2005
- 6) Yoshiki Nariai, Koichi Mishima, Yasuro Yoshimura: Expression of FAP-1 in oral cancer cells: Inhibition of anticancer drug-induced apoptosis and prognostic factor for oral cancer treatment. *Oral Oncology* 10: 185-191, 2005
- 7) Seiji Obara, Yoshiki Nariai and Yasuro Yoshimura: Effects of cyclooxygenase-2 inhibitor (Etodolac) on invasive ability of oral squamous cell carcinoma cells. *Oral Oncology* 10:194-197, 2005

- 8) 成相義樹, 原田利夫, 吉村安郎: 口腔扁平苔癬に対するセファランチン[®]の効果について. 歯界展望特別号: 339, 2005
- 9) Hasina Habib, Toshihisa Hatta, Jun Udagawa, Liqun Zhang, Yasuro Yoshimura, Hiroki Otani: Fetal jaw movement affects condylar cartilage development. Journal of Dental Research 84(5): 474-479, 2005
- 10) Shinji Tanabe, Yasuro Yoshimura, Koichi Mishima: Angio-oedema caused by angiotensin-converting enzyme inhibitor therapy. Asian Journal of Oral and Maxillofacial Surgery 17(3): 183-185, 2005
- 11) 吉村安郎, 藤田宏人, 三島宏一, 榎本康治: 小口腔外科処置を受ける患者さんの処置前全身評価: 種々問題のある基礎疾患を有している症例について. 島根歯科 588: 33-47, 2005

学会発表 1

- 1) 田窪久子, 藤田宏人, 新田美鈴, 吉村安郎: 各科領域における痛みに対するアプローチ ~ 心身医療学的アプローチを中心に ~ 慢性疼痛を有する患者に対する歯科口腔外科のアプローチ. 第 5 回島根心身医療研究会. 出雲, 2005 年 1 月
- 2) 榎本康治, 野津一樹, 成相義樹, 尾原清司, 吉村安郎: ペニシリン系抗菌薬により播種状紅斑丘疹型薬疹をきたした 1 例. 平成 16 年度島根県歯科医学会. 松江, 2005 年 2 月
- 3) 三島宏一, 永井健夫, 成相義樹, 吉村安郎: FAP-1 結合ペプチドによる FAP-1 抑制とアポトーシス誘導. 第 23 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会. 東京, 2005 年 2 月
- 4) 細貝奈央, 尾原清司, 山本和美, 吉村安郎: Interferon- γ , OK-432 の局所投与が有効であった口蓋部悪性黒色腫の 1 例. 第 23 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会. 東京, 2005 年 2 月
- 5) 吉村安郎: 口唇口蓋裂治療と日常生活について. 木次健康福祉センター第 3 回長期療養児親子交流会. 雲南, 2005 年 3 月
- 6) Hasina Habib, 八田稔久, 宇田川潤, 張立群, 吉村安郎, 大谷浩: 胎児の顎運動の制限が下顎骨頭軟骨の発生に及ぼす影響. 第 110 回日本解剖学会総会・全国学術集会. 富山, 2005 年 3 月
- 7) 山本和美, 尾原清司, 細貝奈央, 吉村安郎: 口腔扁平上皮癌 25 症例の TS-1 治療

- とTS, DPD 免疫組織化学染色の比較検討. 第 59 回日本口腔科学会総会. 徳島, 2005 年 4 月
- 8) 三島宏一, 成相義樹, 永井健夫, 吉村安郎: 抗アポトーシス分子を標的とした舌癌細胞のアポトーシス誘導. 第 59 回日本口腔科学会総会. 徳島, 2005 年 4 月
 - 9) Yoshiki Nariai, Koichi Mishima, Yasuro Yoshimura: Expression of FAP-1 in oral cancer cells: Inhibition of anticancer drug-induced apoptosis and prognostic factor for oral cancer treatment. 10th International Congress on Oral Cancer. Island of Crete, Greece, 2005 年 4 月
 - 10) Seiji Obara, Yoshiki Nariai, Yasuro Yoshimura: Effects of cyclooxygenase-2 inhibitor (Etodolac) on invasive ability of oral squamous cell carcinoma cells. 10th International Congress on Oral Cancer. Island of Crete, Greece, 2005 年 4 月
 - 11) 能谷雅文, 内田伸恵, 吉廻毅, 山本伸子, 佐藤正人, 北垣一, 吉村安郎, 杉原正樹, 森山正浩: 口腔癌に対する動注化学放射線併用療法の治療成績-プラチナ製剤とタキサン系抗癌剤の比較-. 第 64 回日本医学放射線学会総会. 横浜, 2005 年 4 月
 - 12) 三島宏一, 藤田宏人, 田窪久子, 吉村安郎: 当科において加療した最高年齢の舌癌患者の治療経験. 第 34 回日本口腔外科学会中・四国地方会. 米子, 2005 年 5 月
 - 13) 榎本康治, 野津一樹, 成相義樹, 尾原清司, 吉村安郎: ペニシリン系抗菌薬により播種状紅斑丘疹型薬疹をきたした 1 例. 第 34 回日本口腔外科学会中・四国地方会. 米子, 2005 年 5 月
 - 14) 三島宏一: 口腔癌に対する TS-1, -カロチン併用投与の経験. 第 5 回中四国口腔癌研究会・若手口腔外科勉強会. 米子, 2005 年 5 月
 - 15) T. Yoshizako, N. Uchida, J. Yoshigi, T. Nakamura, K. Izaki, S. Andou, M. Notani, M. Sugihara, Y. Yoshimura, H. Kitagaki: Clinical results in combined therapy of super selective arterial infusion chemotherapy and radiation for oral cancer- Compared Carboplatin (CBDCA) with Docetaxel hydrate (TXT)-. The 9th International Symposium on Interventional Radiology & New Vascular Imaging (ISIR) & the Japanese Society of Angiography & Interventional Radiology (JSAIR) 2005. Awaji, Japan, 2005 年 5 月
 - 16) 成相義樹, 山崎理智, 三島宏一, 吉村安郎: 口腔扁平苔癬から悪性転化をきたした口腔扁平上皮癌の 3 症例. 第 4 回中四国口腔癌研究会学術講演会. 松山,

2005 年 7 月

- 17) 尾原清司, 細貝奈央, 山本和美, 三島宏一, 吉村安郎: TS-1, UFT 治療間副作用比較および TS-1 治療効果と DPD, TS 発現の比較検討. 第 4 回中四国口腔癌研究会学術講演会. 松山, 2005 年 7 月
- 18) Hasina Habib, Toshihisa Hatta, Jun Udagawa, Liqun Zhang, Yasuro Yoshimura, Hiroki Otani: Restricted fetal jaw movement affects condylar cartilage development. 第 18 回日本顎関節学会総会・学術大会. 松江, 2005 年 7 月
- 19) 山崎理智, 藤田宏人, 竹中暁恵, ハシナ ハビブ, 松田秀司, 吉村安郎: 顎関節症患者における MRI 検査でみられる外側翼突筋幅と関節円板障害の関連. 第 18 回日本顎関節学会総会・学術大会. 松江, 2005 年 7 月
- 20) 藤田宏人, 川上哲司, 松田秀司, 竹中暁恵, 馬場雅渡, 小川淳司, 桐田忠昭: 非復位性関節円板前方転位患者におけるピボット型スプリントの効果. 第 18 回日本顎関節学会総会・学術大会. 松江, 2005 年 7 月
- 21) 尾原清司: あなたのー助で口腔環境は変わる. 島根大学医学部 NST 特別勉強会. 出雲, 2005 年 8 月
- 22) T. Kawakami, H. Fujita, T. Inoue, J. Ogawa, A. Takenaka, Y. Yoshimura, T. Kirita: Clinical application of a high frequency electric knife with coblation technology for temporomandibular joint arthroscopic surgery. 17th International Conference on Oral & Maxillofacial Surgery. Vienna, Austria, 2005 年 8 月
- 23) Fujita, H., Kawakami, T., Takenaka, A., Ogawa, J., Matsuda, S., Kirita, T., Yoshimura, Y.: Experience with TMJ arthroscopic lysis and lavage along with disc and synovial membrane plasty. 17th International Conference on Oral & Maxillofacial Surgery. Vienna, Austria, 2005 年 8 月
- 24) Mishima, K., Nariai, Y., Nagai, T., Yoshimura, Y.: Enhancement of apoptosis of human tongue carcinoma cells by targeting antiapoptotic protein, FAP-1. 17th International Conference on Oral & Maxillofacial Surgery. Vienna, Austria, 2005 年 8 月
- 25) T. Yoshizako, N. Uchida, M. Notani, J. Yoshigi, N. Okada, T. Nakamura, S. Andou, M. Sugihara, Y. Yoshimura, H. Kitagaki: Two-year experience with a combined therapy: super-selective arterial infusion chemotherapy and radiation for oral cancer. Comparison of carboplatin versus docetaxel hydrate. CIRSE(欧州心臓血管・IVR 学会). Nice, France, 2005 年 9 月

- 26) 三島宏一, 榎本康治, 尾原清司, 吉村安郎: 治療を受けなかった口腔癌症例の臨床像. 第 50 回日本口腔外科学会総会. 2005 年 10 月, 大阪
- 27) 尾原清司, 成相義樹, 三島宏一, 吉村安郎: COX-2 阻害剤の口腔扁平上皮癌細胞株浸潤能への阻害効果. 第 50 回日本口腔外科学会総会. 大阪, 2005 年 10 月
- 28) 三島宏一, 成相義樹, 尾原清司, 吉村安郎: FAP-1 を標的としたヒト舌癌細胞のアポトーシス誘導. 第 50 回日本口腔外科学会総会. 大阪, 2005 年 10 月
- 29) 榎本康治, 三島宏一, 田窪久子, 重田直美, 新田美鈴, 吉村安郎: 癌性疼痛管理を主体に行った口腔癌患者 6 症例. 第 6 回中四国口腔癌研究会・若手口腔外科勉強会. 高松, 2005 年 11 月
- 30) 野津一樹, 細貝奈央, 藤田宏人, 三島宏一, 吉村安郎: 島根大学医学部歯科口腔外科におけるエナメル上皮腫の臨床的検討. 第 53 回日本口腔科学会中国・四国地方部会. 高松, 2005 年 11 月
- 31) 重田直美, 野津一樹, 多田三恵, 吉村安郎: 口蓋部腫瘤形成を伴った悪性リンパ腫の 2 症例. 第 53 回日本口腔科学会中国・四国地方部会. 高松, 2005 年 11 月
- 32) 吉村安郎: シンポジウム「高齢者の心と身体」. 第 6 回島根心身医療研究会. 出雲, 2006 年 1 月
- 33) 成相義樹, 藤田宏人, 三島宏一, 吉村安郎: 長期経過後に再発癌, 二次癌を生じた 4 症例の検討. 第 24 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会. 北九州, 2006 年 1 月
- 34) 成相義樹, 三島宏一, 吉村安郎: 口腔癌細胞における FAP-1 の発現: 抗癌剤による Fas 依存性アポトーシスの阻害と口腔癌治療の予後因子. 第 24 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会. 北九州, 2006 年 1 月
- 35) 成相義樹, 尾原清司, 野津一樹, 吉村安郎: 高齢者に対するエビデンスに基づいたインプラント治療. 平成 17 年度島根県歯科医学会. 松江, 2006 年 2 月
- 36) 吉村安郎: 口腔ガンの臨床像と診断. 第 1 回地域医療支援病院登録薬剤師会. 浜田, 2006 年 3 月
- 37) 吉村仁志, 三島宏一, 本田栄, 森田栄伸, 吉村安郎: 後天性表皮水疱症の一例. 第 60 回特定非営利活動法人日本口腔科学会. 名古屋, 2006 年 5 月
- 38) 三島宏一, 吉村仁志, 榎本康治, 成相義樹, 吉村安郎: 当科における口腔癌に対する動注化学療法 of 臨床的検討-非手術症例に関する検討-. 第 60 回特定非営利活動法人日本口腔科学会. 名古屋, 2006 年 5 月

- 39) 竹中暁恵, 藤田宏人, 成相義樹, 三島宏一, 吉村安郎: 成人 T 細胞性白血病患者にみられた異時性口腔多発癌の 1 例. 第 35 回日本口腔外科学会中・四国地方会. 岡山, 2006 年 6 月
- 40) 成相義樹, 山崎理智, 野津一樹, 吉村安郎: McCune-Albright 症候群患者の下顎に発生した骨肉腫の 1 例について. 第 35 回日本口腔外科学会中・四国地方会. 岡山, 2006 年 6 月
- 41) 野津一樹, 三島宏一, 吉村仁志, 榎本康治, 成相義樹, 吉村安郎: 動注化学療法を施行した口腔癌症例に関する臨床的検討. 第 5 回中四国口腔癌研究会学術講演会. 広島, 2006 年 7 月
- 42) 田窪久子, 野津一樹, 吉村仁志, 成相義樹, 三島宏一, 吉村安郎: 動注化学放射線療法で CR が得られた後, 局所再発, 頸部後発転移, 局所再発と頸部後発転移を生じた 7 症例についての臨床的検討. 第 5 回中四国口腔癌研究会学術講演会. 広島, 2006 年 7 月
- 43) 竹中暁恵, 藤田宏人, 松田秀司, 吉村安郎: 顎関節滑膜軟骨腫症の鏡視下診断と治療: 症例報告と文献的考察. 第 1 回国際顎関節学会ならびに第 19 回日本顎関節学会総会・学術大会. 名古屋, 2006 年 7 月
- 44) 成相義樹, 山本和美, 野津一樹, 吉村安郎: 上顎洞に転移をきたした腎細胞癌の一例. 第 51 回日本口腔外科学会総会. 北九州, 2006 年 10 月
- 45) 吉村仁志, 山本和美, 尾原清司, 吉村安郎: 口腔に生じた硬化性萎縮性苔癬の 1 例. 第 51 回日本口腔外科学会総会. 北九州, 2006 年 10 月
- 46) Seiji Kondo, Satoshi Kubota, Harumi Kawaki, Norifumi Moritani, Toshimasa Kagawa, Takaaki Ueno, Toshio Sugahara, Masaharu Takigawa, Yasuro Yoshimura: Expression and regulation of an antisense RNA transcript of the human connective tissue growth factor gene in human tumor cells. 7th Asian Congress on Oral and Maxillofacial surgery. Hong Kong, China, 2006 年 11 月
- 47) Yoshiki Nariai, Koichi Mishima, Yasuro Yoshimura: Expression of FAP-1 in oral cancer cells: inhibition of Fas-sensitive anticancer drug-induced apoptosis and prognostic factor for oral cancer treatment. 7th Asian Congress on Oral and Maxillofacial surgery. Hong Kong, China, 2006 年 11 月
- 48) 野津一樹, 安井幸彦, 津森登志子, 横田茂文, 吉村安郎: ラット視床下部から三叉神経運動核への制御経路について. 第 54 回 NPO 法人日本口腔科学会中国・四国地方部会. 広島, 2006 年 11 月

- 49) 吉村仁志, 金子栄, 成相義樹, 丸山理留敬, 吉村安郎: オトガイ部に局所再発したエクリン腺癌の 1 例. 第 54 回 NPO 法人日本口腔科学会中国・四国地方部会. 広島, 2006 年 11 月